

国際政治

194

体制移行と暴力——世界秩序の行方

日本国際政治学会編

序論 体制移行と暴力——世界秩序の行方	土佐弘之
二一世紀に自由民主主義体制は生き残れるか	山崎望
暴力を拡散させた体制転換	山尾大
「主権の空白地」の統治をめぐるせめぎ合い	今井宏平
ブラジル外交と「保護する間の責任」	澤田眞治
「アフリカの問題のアフリカによる解決」の両義性もしくは逆説	佐藤章
移行期における賠償と開発の結合	古内洋平
平和構築と法の多元性	古澤嘉朗
国際刑事裁判の法の支配とその射程	下谷内奈緒
「女性・平和・安全保障」のパラドックス	クロス京子

<書評>

菅英輝著

『冷戦と「アメリカの世紀」』

青野利彦

宮下雄一郎著

『フランス再興と国際秩序の構想』

池田亮

2018年12月刊